

# 令和元年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

## 第2学年

「児童の実態」…関心・意欲・態度、思考・表現、技能、知識・理解等から選んで実態をお書きください。

「指導のめあて」…実態に照らして、身に付けさせたい力を「指導のめあて」にしてください。

「具体的な授業改善の方法」…「指導のめあて」を達成させるための、具体的な授業改善の方法をお書きください。

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
国語	<p>○]読書量に大きな差があり、正しく理解できる児童がいる一方、自力で読み取ることが困難な児童もいる。</p> <p>○話を最後まで聞くことが難しい児童がいる。 自分の考えを進んで発表できる児童がいる一方、発表することが苦手な児童もいる。</p> <p>○自分の考えを意欲的に文章に書ける児童がいる一方、文章を書くことに苦手意識がある児童がいる。促音や拗音や助詞の習得が完全ではない。</p> <p>○文字の丁寧さには個人差があ</p>	<p>○黙読により、物語や説明文を読み取れるようにする。</p> <p>○最後まで聞く力を育てる。</p> <p>○自分の考えをもち、進んで発表しようとする態度を育てる。</p> <p>○促音や拗音や助詞を正しく使い、事柄の順序に沿って文章を書くことができるようにする。</p> <p>○漢字の読み書きが確実にでき、</p>	<p>○読み聞かせから、絵本や小説、学習本など、様々な本に触れさせ、本への関心を高めさせる。</p> <p>○指示を出すときは教師に注目させるような言葉かけをする。</p> <p>○自分の考えをノートにまとめてから発表させる。少人数の友達と発表練習をした後、全体に向けて発表する手順をとることで、自信をもって発表できるようにする。</p> <p>○定期的にスピーチ大会を開き、自分の考えを、自信をもって発表できるようにする。</p> <p>○文章を書かせるときには、メモ、構想、下書き、清書と段階を踏ませる。</p> <p>○声に出して読み直す習慣をつけさせる。</p> <p>○漢字を定着させるために、単元</p>		

	<p>る。文の中で既習の漢字を使おうとする意識はある。</p>	<p>文の中で使うことができるようにする。</p>	<p>ごとにテストを行う。筆順やとめ・はね・はらいなどを丁寧に指導し、意識しながら覚えさせる。学期末には学期で習った漢字を全てテストする。</p>		
算数	<p>○立式や計算の考え方を表現する意欲はあるが、図や言葉にどのように表していいかわからない児童もいる。</p> <p>○繰り上がりのある足し算・繰り下がりのある引き算は、単元終了時には正確に解けていたが、期末では間違える児童が数名いた。ケアレスミスが多い。</p> <p>○時刻と時間、長さ、かさの概念の定着が不確かな児童が数名いる。</p> <p>○単位変換が苦手な児童が数名いる。</p>	<p>○具体物の操作を通して、自分の考えをもち、説明やノートで表現する。</p> <p>○ひっ算の仕方を正しく理解させる。また簡単な計算を確実にできるようにする。</p> <p>○時刻と時間、長さ、かさについて、仕組みや意味が分かるようにする。</p> <p>○単位の関係を正しく理解し、単位変換ができるようにする。</p>	<p>○一人で考える時間を十分にとる。また、友達の考えを見たり聞いたりして解き方や考えを広げると共に、表現する力を身に付けさせる。</p> <p>○ひっ算のポイントを毎時間確認することで定着を図る。また、見直しの習慣をつける。</p> <p>○宿題や学習朝会を使って、復習を繰り返す。</p> <p>○自分で復習することのできる、見やすいノート指導をする。</p> <p>○単位変換の問題を多く取り入れる。</p>		
生活	<p>○自分の育てている夏野菜に愛着をもち、水やりをきちんと行っている。</p> <p>○夏野菜の観察では、細かいところまで描写したり、気付いたことを言葉や絵で表現することができる児童が半数くらいいる。</p>	<p>○探検や観察などの活動を通して、多くのことに気付くことができるようにする。また、気付きの質を高める。</p> <p>○気付いたことや感じたことを詳しく書けるようにする。気付いたことを絵の中に、短い文で書き込めるようにする。</p>	<p>○見つけたもの、気付いたことを発表し合う活動を取り入れ、互いの気付きを深め合える機会を設ける。</p> <p>○五感カードを提示することで観察の視点をはっきりさせて観察させるようにする。</p> <p>○以前のものと比較して似たと</p>		

			<p>ころや違うところに気付かせる。 ○自分の思いも書くように指導する。</p>		
<p>体育</p>	<p>○進んで楽しんで運動しようという態度が感じられる。友達と共にゲームのやり方を工夫し、協調性をもつことを課題とする。</p>	<p>○めあてをもち、そのめあてを達成するための工夫を考えることができるようにする。友達と仲良く協力して運動することの楽しさを実感できるようにする。</p>	<p>○順番やきまりを守って協力して運動したり、勝敗を受け入れたりするなどの態度を毎時間の中で育てる。 ○めあてを達成するためにはどうすればいいのかを考えたり、話し合ったりする時間を設ける。</p>		